

Windows11の一部のパソコンで、印刷設定の命令が効かない現象について

平素よりSMS産廃ソフトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

現在、Windows11の一部のパソコンにて産廃ソフトから納品書や帳票類の印刷を行う際に、印刷の向きやトレイ指定の命令が効かない現象が確認されています。

これらは、Windows11 OS側の問題となるため、弊社システムに関わらずソフト側では有効な対策が難しい状況となっております。

また、Microsoft社もこの問題を認識をしており、今後のWindowsアップデートでの対応が期待されています。

この問題が発生しない古いタイプの印刷ダイアログへ戻す方法を、インターネット上でいくつか検索可能ですがこれらの回避策に関しましては弊社ではご対応いたしかねます。

パソコンのレジストリに変更を与える処置となるため、パソコン自体に重大な問題を引き起こす可能性があり万が一の事態も否定できないためです。

※レジストリとは、Windowsのシステムの重要な設定に関する情報が記録されているファイルのことです。

不用意に手を入れると、場合によってはパソコン自体が起動しなくなるなどの状況が起こり得ます。

ご不便をおかけし大変申し訳ございませんが上記内容をご理解の上、現状のままお使いいただくか、ご自身の責任にて回避策の対応をご検討くださいますようお願いいたします。

問題が起こる可能性のある印刷ダイアログは次頁の画像をご参照ください。

Windows 11 (22H2)から導入された「Win32アプリケーションから印刷しています」というタイトルの印刷ダイアログです。



※この印刷ダイアログであっても、パソコンによっては問題が発生しないケースもございます。